I SERIES

高校専用商品

2026年 1月中旬 刊行

2027 共通テスト 対策問題集

Iシリーズ

解法重視の分野・形式別問題集



Iシリーズの特長

1 分野・出題形式別の構成なので、習った単元から対策できます。

PDF 授業で活用できるPDFデータ提供

2 3段階の難易度設定なので、スムーズにステップアップでき、習熟度に合った問題から取り組むことも可能です。

3 標準解答時間を設定、時間を意識して取り組めます。

☆☆★ 解答時間 5分

※英語[リーディング]の例

こんな課題を持っている先生におすすめ！

- 共通テストの早期意識づけ、出題形式・内容に慣れさせたい！
- 不得意な形式や分野を克服させたい！
- 基礎固めから、ステップアップさせたい！
- 春休み中の課題として利用したい！

河合出版 共通テスト対策シリーズ

基礎力養成	実戦演習	総仕上げ
共通テスト対策問題集 I	共通テスト直前対策問題集 J	共通テストK-パック

河合塾

1. 共通テストを想定した出題構成

〈 〉: 問題数

Vol.1 英語［リーディング］		Vol.2 数学Ⅰ,数学A		Vol.3 数学Ⅱ,数学B,数学C		Vol.4 国語 現代文		Vol.5 国語 古典［古文・漢文］	
問題数	税込価格	問題数	税込価格	問題数	税込価格	問題数	税込価格	問題数	税込価格
39題	1,100円	75題	1,100円	116題	1,100円	23題	1,100円	26題	1,100円
1.広告・メッセージ〈6〉 2.ウェブサイト〈6〉 3.ブログ・記事コメント・会話〈5〉 4.図表〈5〉 5.小説・伝記〈5〉 6.論説文〈6〉 7.レポート推敲・作成〈6〉		1.数と式〈14〉 2.2次関数〈13〉 3.図形と計量〈12〉 4.データの分析〈7〉 5.場合の数と確率〈15〉 6.図形の性質〈14〉		1.方程式・式と証明〈12〉 2.図形と方程式〈12〉 3.三角関数〈12〉 4.指数・対数〈12〉 5.微分・積分〈16〉 6.数列〈14〉 7.統計的な推測〈13〉 8.ベクトル〈14〉 9.平面上の曲線と複素数平面〈11〉		1.論理的文章〈10〉 2.文学的文章〈10〉 3.実用的文章〈3〉		1.古文〈13〉 2.漢文〈13〉	

2. 活用時期×採用高校の声

共通テスト対策として、新高3の春から入試直前まで活用いただけます。

「数学Ⅰ,数学A」「数学Ⅱ,数学B,数学C」「国語」
大阪府・A高校

採用前の課題
・全統模試の結果から見えた課題を克服したい。

採用理由
・分野別・単元別に取り組める。
・問題ごとに目安時間が入っているため、授業に組み込みやすい。

活用例
・模試返却後の復習として授業で活用。

活用後の成果
・模試の結果から見えた課題をIシリーズで復習し、次回の模試で定着度を確認することで、成績向上に効率よく取り組めた。

【数学Ⅱ,B,C】佐賀県・B高校
春休み明けの実力考査対策と1年後の共通テストを意識させる目的で、春休みの自学自習教材として採用しました。単元別なので、週テストの対策教材としても活用できました。

【英語 リーディング】東京都・D高校
他社のものと比較したうえで、内容、問題の質、編集などが良かったため採用しました。夏期講習で生徒に解かせて、その後で教師が解説するという形式で使用しました。

新高3:春休み → 高3:1学期 → 高3:夏休み

5 【国語 古典】東京都・C高校
理系・古典選択者の授業にて使用しました。ジャンルが多彩で、解説が不必要に長過ぎずシンプルで、生徒が読むのに適切な分量でした。

3. 授業での活用方法

英語［リーディング］

共通テスト「リーディング」では、80分間に多くの問題を解かなければなりません。最初からすべての問題を通しで解くことは負担が大きいので、大問ごとに時間配分を設定し、慣れておく必要があります。



1 標準解答時間を意識して
各分野の問題に取り組ませる。

☆ ☆ ★ 解答時間 5分

POINT! 共通テスト特有のジャンルや内容に慣れ、時間感覚を養わせてください。

2 解答解説に掲載されている語句リストの基礎的な**単語や熟語のテストで語彙力強化**する。

間違えた問題や苦手な分野があれば、集中的に解かせます。
解いたら必ず解説をチェックさせてください。

数学



生徒が最初に取り組むときは、すでに学習を終えている高等学校の**教科書を参照しながら取り組むことをおすすめ**します。
授業と本問題集の学習がうまく連携すると効率が上がります。

1 **基本問題のレベルは先生が解説しないで、**生徒自身が解説を読んで理解できるようにする。(宿題にしてもOK)

2 **演習問題A/Bは授業中に標準解答時間を意識して解かせ、**生徒に説明をさせる。B問題は、場合によって先生が説明をしてください。

B	解答時間 15分

POINT! 正確な解法を身に付けることで**回り道や勘違いがないように**指導してください。

基本問題とA問題は数学の学力の土台づくりとなります。
高校3年生の夏休み前にすべての分野の基本問題と演習問題Aを確実に正解できるようにしておくと、その後の**実力の大きな伸びが期待できます。**

国語 古典[古文]



古文編は全13回を難易度順に配列し、さらに**学習目的別に分類**できるので、授業の中で扱う問題を選ぶことができます。

目的(タイプ)	大問番号
共通テストの古文の導入的な基礎力を養成する	1・2
複数のテキストを組み合わせて読解する	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12・13
本文中の難解な表現を別の文章をもとに読解する	1
本文中の和歌の表現と内容を別の和歌と比較して読解する	5・8・10
同じ事柄・事件などについて語っている二つの文章の内容を比較しながら読解する	2・4・7・11・12
論争している文章の内容を読解する	6
同じ和歌について論じている文章を比較しながら読解する	3・9
引歌についてもとの和歌と比較しながら本文を読解する	13

★★☆
解答時間 20分

1 **標準解答時間で解かせる。**
解答時間が足りなかった場合は、**速読・速解の練習**をさせます。

2 時間にとらわれずにじっくり考えてもう一度解答させる。

POINT! 解説を見ないで答え合わせをします。その後に解説を読んで、**自分が考えた内容と解説の内容を比べ**させ、間違えた理由を分類させます。

A 知識不足による間違い
単語力・文法力・古文常識力など何が不足してるのかを認識させる。

B 読解力不足による間違い
知識はあったのに読み間違えているのであれば、読解力が不足していることを認識させる。

C 選択肢から選ぶ際の間違い
知識や読解力はあったのに解答が間違えているのであれば、解答選択過程での吟味が不足していることを認識させる。

講義をする場合は....。
・大多数の生徒が正解しているのに間違えた生徒には、それを認識させます。
・間違いが多い設問について、**なぜ間違えるのかを重点的に講義**するのがおすすめです。

1月中旬からWebサイトで教材見本を確認いただけます ▶